

相武台自治会総会を開催しました

去る、3月27日（日）令和3年度相武台自治会定例総会が、相武台老人憩いの家において開催されました。

今回も新型コロナ禍中での開催となり、検温と消毒、マスク着用や間隔を十分にとるなど万全な体制の中で、新区長さんと本部役員の出席による開催となりました。

伊藤会長の挨拶に始まり、担当役員より前年度の実施結果や会計報告が行われ、次に次年度の役員紹介や重点取り組み事項、予算案などの説明が行われ、審議事項は全て承認されました。

次年度の重点活動は「防災・減災への取り組み」です。

なお、次年度からは片井副会長が新しく会長になり、伊藤会長は相談役となることになりました。

相武台神社にて春季例大祭を行いました

新年度を迎えた4月10日（日）相武台神社境内にて、座間神社宮司の出席のもと、同神社氏子委員や各団体代表者らが参列し、春季例大祭の式典が執り行われました。

同様な式典は元旦祭に続き2回目となりますが、座間神社宮司によるご祈祷に続き、氏子役員より関連団体の代表者らと順に玉串拝礼を行いました。その後、広場に場所を移し、参加者一同で新型コロナ禍の早期収束と皆様のご健勝を祈願致しました。



万が一の時のために

相武台自治会「防災・防犯委員会」を開催しました

本年度の防災・防犯委員を対象とした同委員会が5月22日（日）相武台老人憩いの家において開催されました。

新型コロナ禍により活動が制限される中での取り組み結果や本年度の自治会活動指針案が担当役員より発表され、意見交換を行いました。

誰も予期できない万が一のために、一人でも多くの人が、防災に関する経験や知識を身につけ、いざという時のリーダー役を担って頂きたい旨を、出席者の方をお願い致しました。

